

千里金蘭大学 (所在地: 大阪府吹田市藤白台5-25-1)

事業名

医療的ケアを必要とする重度重複障がい者や小児期に発症した慢性疾患を有するAYA世代の生涯学習 (オープンカレッジ) -みらい未来-

事業の趣旨・目的

大阪府下を中心として、学校卒業後、学習機会の少ない、重度重複障がい者・小児期に発症した慢性疾患を有する者に対し、「オープンカレッジ」を実施し、学修機会を提供する。また、AYA世代の受講生には、「あそび」「まなび」といった同年代の方と同様の体験を通して、その空間が居心地の良い「生きる体験」の場になることを目指す。

事業実施体制・連携先

実行委員会: 大阪教育大学・千里金蘭大学・藍野大学・大阪信愛学院大学・大阪総合医療センター 医師・教員6名で構成

連携協議会: 大阪教育大学・大阪市教育委員会・大阪市立総合医療センター・大阪母子医療センター・大阪発達総合療育センター・大阪信愛学院大学・千里金蘭大学・藍野大学・昭和大学・大阪府立光陽支援学校・福祉事業所代表・当事者家族等、21名で構成

主な対象

AYA世代の医療的ケアが必要な重度重複障がい者、および小児期に発症した慢性疾患経験者

事業の取組内容

【学生ボランティア】

大阪教育大学・大阪信愛学院大学・千里金蘭大学・藍野大学の4大学37名が登録

役割: 会場設営・会場案内, 受講生の受講サポート, 受講生との交流, 放課後活動の企画・運営
※学生ボランティア講習会を6月, 8月の2回開講

【コンファレンス開催】

テーマ: 共に学び、生きる共生社会コンファレンス
開催: 2025年1月12日 (日)
内容: シンポジウム・パネルディスカッション等

「生きる体験」のinteraction



「学びの場」を共同で創出

【学修プログラムの内容】

① コース

重度重複障がい者コース・小児期に発症した慢性疾患経験者コースの2つのコースを合同開講
※合同開講により交流を深める。

② 開催時期

9・10・11・12月の4回/年, 計6講座開講 (別途、開講式・修了式あり)

③ 開講講座

アート&クラフト (書道など)
サイエンス&テクノロジー (理科など)
音楽とコミュニケーション
アクティビティ&スポーツ (棒サッカーなど)
※活動日によっては、学生ボランティアが企画する放課後活動を開催し、受講生との交流の機会を設定。

活動の様子



俳句の授業



音楽の授業



放課後活動

その他

文部科学省 科学研究費助成事業 基盤研究C

「小児緩和ケア児の生きる体験に基づいたAYA世代の生涯学習のためのガイドブック開発」の研究において、オープンカレッジの評価を行い、当事者や家族のニーズにあった生涯学習支援の課題や要望、改善点などについて明らかにする。